

平成27年度予算見積調書

課室名：保健体育課
 担当名：学校安全担当
 内線：6964

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B71	高校生自転車交通事故防止対策事業			一般会計	教育費	保健体育費	学校保健連絡調整費	登下校安全対策推進費	
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例			戦略項目	06 時代に応え未来を拓く人材育成		
					分野施策	020104 質の高い学校教育の推進			
1 事業の概要 平成25年中の高校生の自転車乗用中の交通事故は全国ワースト上位であり、自転車を利用する高校生にルール・マナーを遵守させる必要がある。 そのため、高校生の自転車安全運転推進講習会を実施すること等で、高校生の自転車交通事故防止を推進する。 (1) 高校生自転車交通事故防止対策事業 3,308千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 高校生自転車交通事故防止対策事業 3,308千円 (ア) 交通安全に関する指導方法等研究事業 ・交通安全の意識を高めるための指導方法等を研究 ・講習会実施による効果検証 (イ) 高校生の自転車安全運転推進講習会実施事業 県内4地区で高校生の自転車安全運転推進講習会を実施。 (ウ) 自転車安全教育推進校への研究委嘱 県立学校2校を自転車安全教育推進校に指定し、安全教育等に関する研究を委嘱する。 (2) 事業計画 ア 各校新1年生代表生徒2名が地区別講習会に参加。参加生徒は自転車安全利用推進委員となり活動。 イ 各学校では、地区別講習会の内容を踏まえた交通安全教育を実施する(7月～12月)。 また、講習会実施による効果を検証する。 ウ 県立学校2校を交通安全教育推進校に指定し、専門家等の指導助言により、効果的な自転車交通安全教育を研究する。 (3) 事業効果 高校生の自転車事故総数の減少 自転車安全点検実施状況 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 一般社団法人埼玉県指定自動車教習所協会の協力により、教習所を借り上げ、地区別講習会会場として実施。					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
				財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との対比
決定額	3,308	3,308							3,308
前年額									